

〔伊島々家數人別其外〕一男一千四百八拾八人

一女千六百貳拾四人

大島 一男八百四拾六人

三宅島 一女百貳拾壹人

一男三

御藏島 一男九百九拾五人

新島 一男一百拾八人

利島 一女七百壹人

神津島 一千七

人

百四拾七人

男七

女九

千四百

拾九人

人

六

丈

島

南方海島志 一大島八丈三宅ノ三島ハ、其域小キ也ト雖、瀬海ノ民有リ山民有リ頗ル俗ヲ異ニ

ス

海濱ノ民ハ江都及諸州ニ舟行スルヲ以テ、衣食言語稍々豆州ニ類ス、山民ハ生レ立チノマ、

ニテ、外人ト交ワラザル故、特ニ朴野也、衣ハ膝ヲ蔽フバカリノ短衣ヲ著シ、食物モ甚ダ龜惡也、諸

島ノ男女髮ニ元結油ヲ用ズ、婦女ハ紅粉ヲ以粧スルコトナク、皆素面也、長簪簪ヤウノ首飾ナク、

推髻ニテ、其結ビヤウ前後甚ダユルシ、所謂倭墮髻也、言語モ難辨、別シテ八丈小島、青島ハ遠ク隔

リタル故、風俗殊ニ異也、言語ハ舟乗ノ外ハ太半通ゼズ、サレドモ昔ニ比スレバ、風俗移リ易リタ

リ、二十年以來ハ、髮ニ元結油ヲ用ル者モ間々有ツ、古風漸ク衰フ、猶島々ノ下ニ其風俗ヲ記ス、

一島ニヨリ風俗稍不同イエドモ、總テ言エバ朴野敦實ニシテ、一島ヲ一家ノ如クニ思ヒ、先祖神

佛ヲ崇敬シ、親ノ喪ヲ慎ミ、墓所ハ掃除シテ常ニ清シ、死シテ大葬ノ慘ナシ、盜賊ノ患ナク、爭鬭獄

訟ナク、往古ヨリ干戈ノ禍ヲ知ラズ、路ニ遭タルヲ拾ハズ、夜ル戸ヲ閉ズ、畢竟僻遠ノ小地ナル故

也、但流入多ク到ル島ハ、風俗澆漓ニ降リヤスシ、大抵流罪ニ遇フ人ハ内地ニテ兇暴無賴惡少年

多シ、島人シノ風ニ移ルコト悲ムベシ、○中

略

一凡島婦人女子、木ヲ伐リ薪ヲ負ヒ、畠ヲ耕耘スル、都テ男子ヨリアラキハタラキヲ爲ス、サレドモ耕耘ノ法ヲ知ラズ、農業ニオイテ甚疎略也、漁獵ト雖、亦ソノ方ニウトシ、
一凡婦人懷孕ノ時、產帶スルコトナシ、產甚ダ安シ、產婆ヲ用ズ、三宅島ナドハ臨產デ自ラ家ノニ
六三下臼ニトツ付キ產ス、ソノ外スベテ他ノ力ヲカラズ、妊娠ノ中ハ常ヨリアラキ働ヲ爲ス、ミ